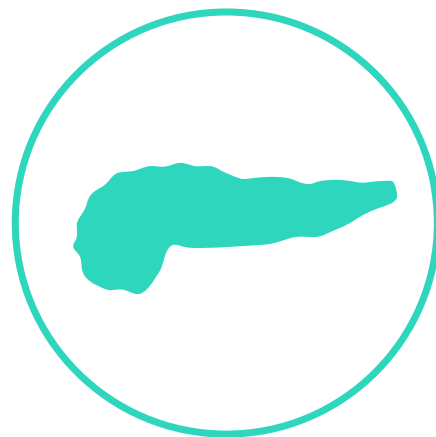




膵疾患

犬の慢性膵炎



犬の慢性膵炎はかつてまれであると考えられていましたが、過去15年間の研究により、慢性膵炎はよく見られる疾患であるとともに、臨床的に重要な疾患であることが確認されています。¹

慢性膵炎は、難治性疼痛、外分泌および内分泌機能の進行性の永続的な低下、QOLの低下を引き起こす可能性のある不可逆的な構造変化を特徴とする、進行中の炎症性疾患と定義されます。^{2,3} 慢性膵炎の犬は、軽度の炎症の不顕性期によって膵臓組織が破壊された後、最初に、臨床的に重症な、急性膵炎のように見えるエピソードを呈することがあります。⁴ 場合によっては、慢性膵炎が偶発的に発見されることもあります。⁵

慢性膵炎の犬によく見られる臨床症状は、嗜眠と断続的な食欲不振であり、嘔吐や下痢を伴う場合と伴わない場合があります。^{1,4,5} 身体的な検査の所見には、腹痛、体温上昇、脱水、黄疸などがみられることがあります。^{5,6}

食餌の調整は、慢性膵炎の犬の長期的管理を成功させるうえで重要な役割を果たすと考えられます。^{1,6}

キーメッセージ

- 栄養サポートは、急性膵炎、acute-on-chronicの膵炎、慢性膵炎の犬の管理において重要な治療的役割を果たすものの、それが困難な場合もあります。⁸⁻¹¹
- 慢性膵炎の急性増悪は、臨床的には急性膵炎の単発のエピソードとは一見区別がつかないため、症候的には急性膵炎として治療する必要があります。
- 具体的な推奨事項については、犬の急性膵炎を参照してください。

(次のページに続く)

ご存じでしたか？

ヒトの研究と犬の研究の両方において、病理組織学的検査を行ったところ、急性膵炎の最大40%が実際にはacute-on-chronicの膵炎（慢性膵炎の急性増悪）であることが明らかになっています。⁷

- 高脂肪の食餌と自然発生する膵炎との間の関連性は明らかになっていないとはいえ、⁸ 慢性膵炎を患っているすべての犬の栄養管理において、高脂血症の有無にかかわらず、生涯にわたって食餌中脂肪を減らすことは理にかなった判断です。⁶
 - 膵炎の犬の多くは高脂血症であり、食餌中脂肪を減らすことにより、管理することが可能です。⁹
 - 食餌中脂肪の許容量は、患者である犬によって異なると考えられます。慢性膵炎と診断されると、従来の食餌よりも脂肪含量をかなり減らした食餌を与えるように指示されます。
 - その場合、無脂肪食は適切ではありません。食餌中脂肪は必須脂肪酸（リノール酸など）を供給し、脂溶性ビタミン（A、D、E、K など）の適切な吸収に必要であるためです。
 - 脂肪含量の多い人間の食事やおやつを与えることは避ける必要があります。
- 犬の慢性膵炎の経過における異なる種類の食餌とその効果を評価する研究はきわめて限られているものの、一般的には、消化器疾患を持つ犬用に設計された高消化性食が推奨されています。
 - 高トリグリセリド血症の犬には、血清トリグリセリドとコレステロールの低下を達成するために、高品質でバランスのとれた超低脂肪食（脂肪含量 ≤ 10% DM または代謝エネルギー 100 kcal あたり 2~3 g [g/100 kcal ME]）を与えることができます。^{8,12}
 - 膵炎から回復した高トリグリセリド症ではない犬には、低脂肪食（≤ 15% DM または < 3.5 g/100 kcal ME）を与えることができます。^{12,13} ただし、脂肪不耐症の証拠がない場合は、中程度の脂肪含量の高消化性食（4~6 g/100 kcal ME）を与えることができます。⁸

参考文献

1. Watson, P. (2012). Chronic pancreatitis in dogs. *Topics in Companion Animal Medicine*, 27(3), 133–139. doi: 10.1053/j.tcam.2012.04.006
2. Watson, P. (2015). Pancreatitis in dogs and cats: Definitions and pathophysiology. *Journal of Small Animal Practice*, 56(1), 3–12. doi: 10.1111/jsap.12293
3. Watson, P. J., Roulois, A. J. A., Scase, T., Johnston, P. E. J., Thompson, H., & Herrtage, M. E. (2007). Prevalence and breed distribution of chronic pancreatitis at post-mortem examination in first-opinion dogs. *Journal of Small Animal Practice*, 48(11), 609–618. doi: 10.1111/j.1748-5827.2007.00448.x
4. Watson, P. J., Archer, J., Roulois, A. J., Scase, T. J., & Herrtage, M. E. (2010). Observational study of 14 cases of chronic pancreatitis in dogs. *Veterinary Record*, 167(25), 968–976. doi: 10.1136/vr.c4912
5. Bostrom, B. M., Xenoulis, P. G., Newman, S. J., Pool, R. R., Fosgate, G. T., & Steiner, J. M. (2013). Chronic pancreatitis in dogs: A retrospective study of clinical, clinicopathological, and histopathological findings in 61 cases. *The Veterinary Journal*, 195(1), 73–79. doi: 10.1016/j.tvjl.2012.06.034
6. Xenoulis, P. G., Suchodolski, J. S., & Steiner, J. M. (2008). Chronic pancreatitis in dogs and cats. *Compendium: Continuing Education for Veterinarians*, 30(3), 166–181.
7. Hess, R. S., Saunders, H. M., Van Winkle, T. J., Shofer, F. S., & Washabau, R. J. (1998). Clinical, clinicopathologic, radiographic, and ultrasonographic abnormalities in dogs with fatal acute pancreatitis: 70 cases (1986–1995). *Journal of the American Veterinary Medical Association*, 213(5), 665–670.
8. Jensen, K. B., & Chan, D. L. (2014). Nutritional management of acute pancreatitis in dogs and cats. *Journal of Veterinary Emergency and Critical Care*, 24(3), 240–250. doi: 10.1111/vec.12180
9. Mansfield, C., & Beths, T. (2015). Management of acute pancreatitis in dogs: A critical appraisal with focus on feeding and analgesia. *Journal of Small Animal Practice*, 56(1), 27–39. doi: 10.1111/jsap.12296
10. Mansfield, C. S., James, F. E., Steiner, J. M., Suchodolski, J. S., Robertson, I. D., & Hosgood, G. (2011). A pilot study to assess tolerability of early enteral nutrition via esophagostomy tube feeding in dogs with severe acute pancreatitis. *Journal of Veterinary Internal Medicine*, 25(3), 419–425. doi: 10.1111/j.1939-1676.2011.0703.x
11. Whittemore, J. C., & Campbell, V. L. (2005). Canine and feline pancreatitis. *Compendium on Continuing Education for the Practicing Veterinarian*, 27(10), 766–776.
12. Davenport, D. J., Remillard, R. L., & Simpson, K. W. (2010). Acute and chronic pancreatitis. In M. S. Hand, C. D. Thatcher, R. L. Remillard, P. Roudebush, & B. J. Novotny (Eds.), *Small animal clinical nutrition* (5th ed., pp. 1143–1153). Mark Morris Institute.
13. Shmalberg, J. (2016). To feed or not to feed? Controversies in the nutritional management of pancreatitis. *Today's Veterinary Practice*, 6(6), 45–51.

Purina Institute は、ペットがより長く、より健康的に生きるための、科学に基づく顧客に寄り添った情報を提供することで、ペットの健康に関する議論の最前線に栄養を位置付けることを目指しています。